



北アフリカ地域ニュース

リビア：シアラ外務副大臣の中国訪問

(1月25日付国営 JANA 通信)

1. 12月23日、シアラ外務副大臣は、北京において戴秉国外交部筆頭副部長と会談を行った。同会談において、同副部長は、改めてリビアの安保理非常任理事国就任に対する祝辞を述べた。また同副部長は、アフリカに関連する問題においてリビアと協力し、アフリカ統一に重要となる AU (アフリカ連合) 及び CEN-SAD (サヘル・サハラ諸国共同体) の創設者ともいえるカダフィ指導者をサポートしていく用意があると述べた。
2. また同外交部筆頭副部長は、中国はアフリカの発展の実現に関心を有しており、アフリカの強い統一と団結を目にするとことを期待している。統一はアフリカ大陸の立場を促進するだろう。中国はリビアが引き続きアフリカ統合の実現に向けて大きな役割を果たしていくことを期待していると述べた。
3. 24日、シアラ外務副大臣は、北京において、唐家璇国務委員(元外相)と会談を行い、胡錦濤主席宛のカダフィ指導者の信書を手交した。同会談において、同国務委員は、アフリカ合衆国に向けたアフリカ連邦政府樹立設立に対するカダフィ指導者の絶え間ない努力に対して中国は引き続き支援していく旨表明した。
4. また、中国は、カダフィ指導者の地域的・国際的な安全保障における重要な役割を評価すると述べ、1982年のカダフィ指導者の中国訪問以来、2国間関係は明らかに強化されていることを強調し、カダフィ指導者の中国への2回目の訪問を期待することを表明した。なお同会談において、経済・技術協力のためのリビア・中国共同委員会の活性化が合意された。

<参考>

シアラ外務副大臣は、カダフィ指導者の特使として27日から30日まで訪日し、28日に高村外務大臣、29日には福田総理大臣と会談し、カダフィ指導者の親書を総理に手交した。